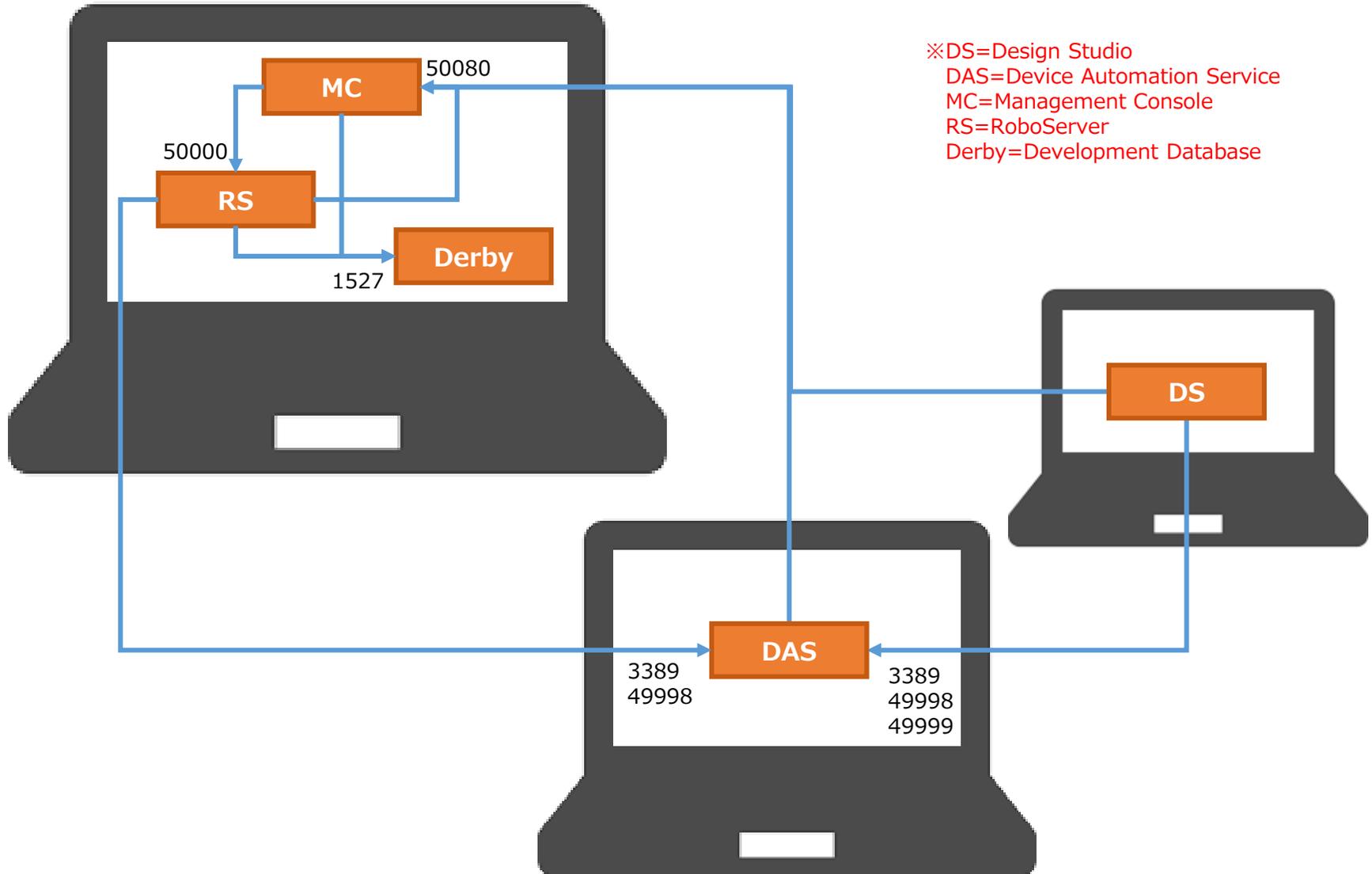


送信元	送信元ポート番号	宛先	宛先ポート番号	通信プロトコル	用途
DS	any	MC	50080 ※1	HTTP ※2	DS端末からMCサーバへの接続
DS	any	DAS	3389	TCP/UDP	DS端末からDA端末へRDP接続するための通信 (Lock Screen機能などで使用)
DS	any	DAS	49998 ※3	TCP	DS端末からDA端末を操作するための通信
DS	any	DAS	49999 ※3	TCP	DS端末からDA端末を操作するための通信 (DA editorを開くとき)
DAS	any	MC	50080 ※1	HTTP ※2	DAからMCサーバへ接続 (DA Serviceの開始時)
RS	any	DAS	49998 ※3	TCP	RSサーバからDA端末を操作するための通信
RS	any	DAS	3389	TCP/UDP	RSサーバからDA端末へRDP接続するための通信 (Lock Screen機能などで使用)
RS	any	MC	50080 ※1	HTTP ※2	RSサーバからMCサーバへ接続するための通信
MC	any	RS	50000 ※4	TCP ※5	MCサーバからRSサーバへ接続 (RSが接続しているとき)
MC/RS	any	DB	1527 ※6	TCP	RS/MCサーバからDBサーバへの通信

- ※1 デフォルトのポート、ただしMCサーバの設定により、変更可能
- ※2 デフォルトはHTTP、ただしMCサーバの設定を変更すれば、HTTPSで接続が可能
- ※3 デフォルトのポート、ただしDASの設定により変更可能
- ※4 デフォルトのポート、ただしRSサーバの設定により、変更可能
- ※5 デフォルトはTCP、ただしMCサーバの設定を変更すれば、SSL通信が可能
- ※6 Derbyの場合のデフォルトのポート、ただしDB種別に依存

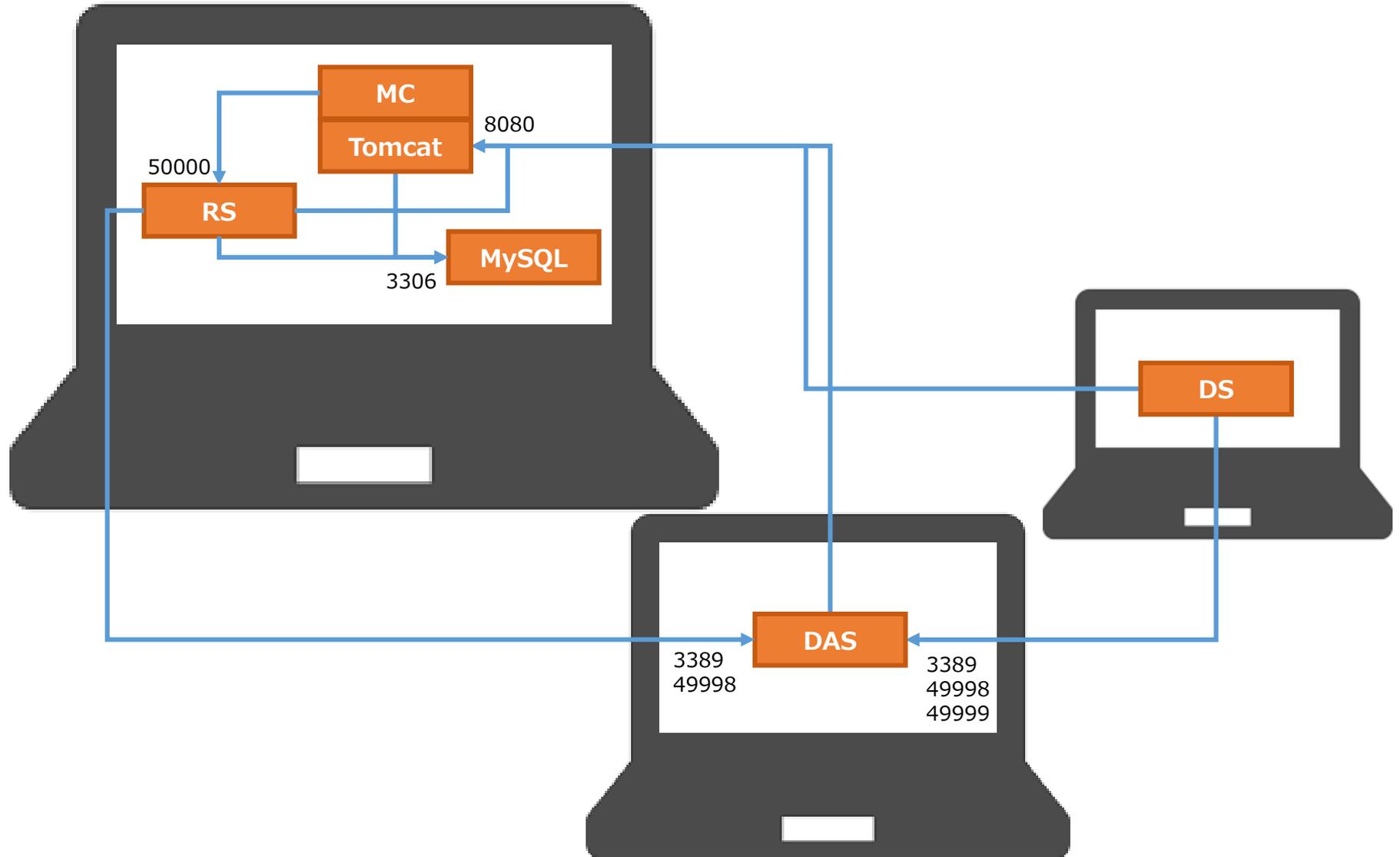
構成図 (デフォルト構成)



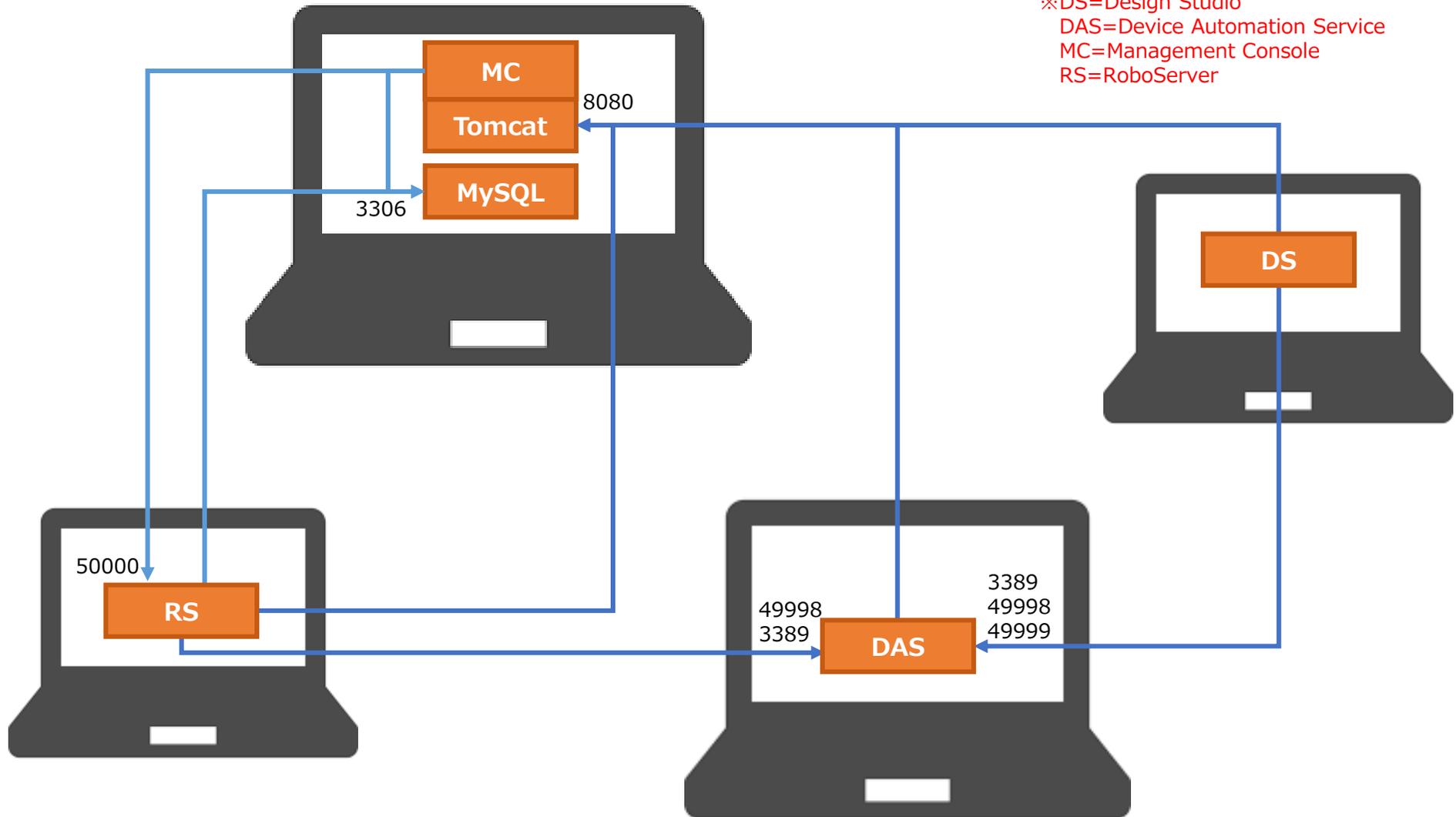
送信元	送信元ポート番号	宛先	宛先ポート番号	通信プロトコル	用途
DS	any	MC	8080 ※1	HTTP ※2	DS端末からMCサーバへの接続
DS	any	DAS	3389	TCP/UDP	DS端末からDA端末へRDP接続するための通信 (Lock Screen機能などで使用)
DS	any	DAS	49998 ※3	TCP	DS端末からDA端末を操作するための通信
DS	any	DAS	49999 ※3	TCP	DS端末からDA端末を操作するための通信 (DA editorを開くとき)
DAS	any	MC	8080 ※1	HTTP ※2	DAからMCサーバへ接続 (DA Serviceの開始時)
RS	any	DAS	49998 ※3	TCP	RSサーバからDA端末を操作するための通信
RS	any	DAS	3389	TCP/UDP	RSサーバからDA端末へRDP接続するための通信 (Lock Screen機能などで使用)
RS	any	MC	8080 ※1	HTTP ※2	RSサーバからMCサーバへ接続するための通信
MC	any	RS	50000 ※4	TCP ※5	MCサーバからRSサーバへ接続 (RSが接続しているとき)
MC/RS	any	DB	3306 ※6	TCP	RS/MCサーバからDBサーバへの通信

- ※1 Tomcatデフォルトのポート、ただしTomcatの設定により、変更可能
- ※2 デフォルトはHTTP、ただしTomcatの設定を変更すれば、HTTPSで接続が可能
- ※3 デフォルトのポート、ただしDASの設定により変更可能
- ※4 デフォルトのポート、ただしRSサーバの設定により、変更可能
- ※5 デフォルトはTCP、ただしMCサーバの設定を変更すれば、SSL通信が可能
- ※6 MySQLの場合のデフォルトのポート、ただしDB種別に依存

構成図 (Tomcat構成)



構成図 (Tomcat構成_RS別建て)



※DS=Design Studio
DAS=Device Automation Service
MC=Management Console
RS=RoboServer